



キャンパス周辺の史跡めぐりで九段会館を取材する学生たち



今年3月の成果報告会で、樋口高顕区長(左)に説明をする小林准教授(右)と根岸徹郎学部長(中央)

2024年度「千代田学」の成果をまとめた冊子が完成した。千代田学とは、区と区内の大学が連携し、さまざまな事象を多様な切り口で調査・

2024年度「千代田学」の成果をまとめた冊子が完成した。千代田学とは、区と区内の大学が連携し、さまざまな事象を多様な切り口で調査・

24年度千代田学 成果まとめた冊子完成

今年3月の成果報告会で、樋口高顕区長(左)に説明をする小林准教授(右)と根岸徹郎学部長(中央)

3年目にあたる24年度には、「千代田区の魅力を掘り起こす」というテーマをメインに掲げつつ、学生と地域を結びつけること、産官学民の橋渡し

冊子ではこれらの活動のほか、神保町古書店街での調査や、区内を

【冊子PDF】

Table with 3 columns: 学部, 学科, 合計. Lists various departments and their student counts.

2025年度学生数

※5月1日現在

Table with 3 columns: 学部, 学科, 合計. Lists departments and student counts for 2025.

Table with 3 columns: 学部, 学科, 合計. Lists departments and student counts for 2025.

Table with 2 columns: 学部総計, 合計. Shows total student count.

Table with 3 columns: 研究科, 専攻, 合計. Lists research fields and student counts for the Graduate School.

Table with 3 columns: 研究科, 専攻, 合計. Lists research fields and student counts for the Graduate School.

Table with 4 columns: 課程, 研究科, 専攻, 合計. Shows program details.

Table with 4 columns: 課程, 研究科, 専攻, 合計. Shows program details.

社会知性開発 研究センター

ソーシャル・ウェルビーイング研究センター 軌跡と国際学術交流

— 11年の研究活動を振り返る —

社会知性開発研究センターに設置されたソーシャル・ウェルビーイング研究センター(以下SWBセンター)は国際学術研究レベルでの活動を行ってきた。

SWBセンターは文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の助成を受け、①東・東南アジア各国のソーシャル・ウェルビーイング(社会的幸福)の国際比較研究

国際比較研究調査(SoWSA)は日本を含む7カ国で順次実施され、その成果はソウル国立大学KOSSDAのデータアーカイブで世界に公開された。



2023年9月、インドネシア・ジャカルタ歴史博物館で。SWBセンター、国際コンソーシアム、若手研究者のメンバー(写真提供・インドネシア大学)

のネットワークを活用し、①フォトボイス調査による比較研究②国際シンポジウム③若手研究者育成ワークショップを目的とした。

研究活動期間中、国際シンポジウムは参加各国を会場に毎年のように開催された。SWBセンター発行の英文機関紙「The Senshu Social Well-being Review」

外部資金の採択期間満了に伴いSWBセンターは活動を終了したが、国際的な学術ネットワーク、ソーシャル・ウェルビーイング研究、国境を越えた若手研究者の交流は今後も発展していくことが期待される。

(嶋根克己)

裁判員裁判の今後を展望

弁護士や経験者らが報告

裁判員裁判について理を深め、今後の展望について意見を交わすシンポジウム「現場から考える裁判員裁判」(裁判員経験者ネットワーク、専修大学法学研究所など共催)が5月11日、神田キャンパスで開かれた。

学びと体験

プライベートで旅行することも多いが、仕事柄、学会などでさまざまなところに旅することが多い。

海外に行く場合は、できるだけ現地で使われている言葉を覚えていくようにしている。

さて、最近、台湾を訪れる機会があった。現地ですぐに日本語で話すと翻訳され、無事に3個を購入できた。

学生の皆さんも、学んだ知識を実際に体験してみる機会を作ってみると人生豊かになりますよ。ぜひ、旅をしてみましょう。(学生部委員・太田隆博)



緑地帯